

令和8年度 河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野(河川生態) 研究開発テーマ
 <一般研究:移行評価結果>

テーマおよび概要		研究代表者名	評価	審議結果
テーマ	河川のジオ多様性が駆動する生息場の時空間変動と生物多様性-自然再興実現に向けた生態系管理処方箋-	北海道大学 根岸 淳二郎	a	令和8年度一般研究として採択する。
概要	河川の地形・水文過程多様性(ジオ多様性)の定量化を基盤とした生物多様性維持方策を探索する。河道と河畔(計画規模の洪水浸水領域の氾濫原域や近隣接続支流を含む)のジオ多様性を、対象生物(魚類・底生動物・河畔木本類・湿地性草本類)の生活史・群落遷移の時間軸に対応させて高解像度で空間的に可視化する。生息環境規定要因として、物理的かく乱頻度、水理条件、水温特性を特に地形情報に紐づけて定量化し、河川事業や気候変動に伴うジオ多様性低下抑制や再生の方策を含む自然再興実現に向けた生態系管理処方箋として提示する。			

評価の凡例

- a: 研究目的は達成された十分な研究成果であった
- b: 研究目的は概ね達成された研究成果であった
- c: 一定の研究成果であった
- d: 研究成果があったとはいえない